

2015年11月下旬配本予定

梅津庸一・作品&評論集 ラムからマトン

執筆：荒木慎也、岸井大輔、坂本夏子、新藤 淳、筒井宏樹、原田裕規、星野 太

本体2,000円+税/96ページ(カラー16ページ(作品図版)+テキスト80ページ)/A5判変形(190×140mm)/
上製本、スリーブケース(筒型ケース)入/ISBN:978-4-908122-03-3 C0070



1982年生まれの現代美術家・梅津庸一の存在感は、ここ数年、非常に高まっています。実作での評価はもちろんのこと、その鋭利でイメージ豊かな言説や、私塾「パーブルーム予備校」の創設は、多くの人を巻き込みながら、美術界にひとつのうねりをおこしています。

タイトルの『ラムからマトン』には、「ラム」(子羊=デビュー)から「マトン」(成長した羊=現在)までという意味が含まれており、この本には、デビュー作から現在に至るまでの代表作をカラー図版で掲載しています。

それら梅津の作品や活動に対し、今後の美術批評を担う気鋭の評論家やクリエイターたちがそれぞれの視点から文章を寄せています。今、最もアクチュアルな批評家たちが、アーティスト梅津庸一を通して語る美術批評の新たな地平をご高覧ください。

【目次】

梅津庸一	ラムからマトン
荒木慎也	美術予備校とヴィジュアル系
原田裕規	蒙古斑と美術の余白
岸井大輔	演劇ではなく絵画である
筒井宏樹	梅津庸一論— アップデートする「美術」=フェティシズムの空間
星野太	無数の筆触が「私」を構成する— 梅津庸一の作品(2005-2015)
坂本夏子	梅津庸一のアトリエ観察から
新藤淳	鏡とアザと花粉と—梅津庸一と美術史の亡霊たち
梅津庸一	優等生の蒙古斑

※スリーブケースに貼られた表紙絵は4種類あります。
(出荷はランダムとなり、表紙絵のご指定には対応できません)

関連イベント

2会場同時個展「梅津庸一 個展「ラムからマトン」」
【第1会場】ARATANIURANO(11/14~12/26)
【第2会場】NADiff a/p/a/r/t(11/20~1/11)

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922** <http://tsubamebook.com>
TEL:03-6715-6121 mail:info@tsubamebook.com

貴店名(番線印)	新刊	アートダイバー	http://artdiver.moo.jp
	返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通:川人		
ご担当:	様	冊	<h2>梅津庸一「ラムからマトン」</h2> <p>執筆：荒木慎也、岸井大輔、坂本夏子、新藤 淳、筒井宏樹、原田裕規、星野 太</p> <p>本体2,000円+税/96ページ/A5判変形(190×140mm) 上製、スリーブケース/ISBN:978-4-908122-03-3 C0070</p>